医学研究に関する情報公開および 研究協力へのお願い

福井大学医学部附属病院薬剤部では、医学系研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。

こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

平成 30 年 6 月 6 日　福井大学医学部附属病院　薬剤部

【研究課題名】

患者への抗がん薬曝露対策に関する教育についての調査検討

【研究期間】

福井大学医学系研究倫理審査委員会承認日～平成 31 年 3 月 31 日

【研究の意義・目的】

抗がん薬の職業性曝露は、抗がん薬に微量ながら長期にわたり接触する機会を有する医療関係者にとって大きな問題であり、近年、その危険性が認識されてきています。曝露対策のための設備や備品を充実させ、作業手順の策定や関係者への周知徹底の取り組みが活発に行なわれるようになり、医療関係者において曝露対策への関心が高まりつつあります。一方、抗がん薬曝露対策を進めていく上で、抗がん薬が投与される患者やその家族の理解も重要な課題と言えます。しかし、過剰な患者指導は、患者や家族の不安を煽ることが懸念されるため、指導内容は一定の水準を定め患者に関わるスタッフ間で共通認識を持ち指導を行う必要があります。抗がん薬曝露の患者指導の実態や患者指導に対する医療関係者の認識を把握することは、質の高い患者指導を進めていく上で極めて重要です。

そこで、医療関係者における抗がん薬曝露対策に関する患者指導の実態及び認識を明らかにすることを目的にアンケート調査を行う計画に至りました。

【研究の内容】

１．研究の対象となる方

2017年7月に福井大学医学部附属病院で開催した抗がん薬曝露対策に関する研修会を受講した医療関係者

２．研究に用いる試料・情報
2017年7月に福井大学医学部附属病院で開催した抗がん薬曝露対策に関する研修会を受講した医療関係者に配布したアンケート用紙
なお、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、個人を識別できる情報は削除し、公表しません。また、取り扱う試料・情報は厳密に管理し、漏洩することはありません。

３．研究の方法
2017年7月に福井大学医学部附属病院で開催した抗がん薬曝露対策に関する研修会を受講した医療関係者に配布したアンケート用紙を回収し、回答結果を集計します。

【利益相反について】
利益相反とは、外部との経済的な利益関係（資金提供など）によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）と第三者から懸念されかねない事態のことをいいます。
この研究は、特定の企業や団体から研究資金や給与・謝金など、特別な便宜を受けていないことを福井大学臨床研究利益相反審査委員会に全て報告し、利益相反状態でないと判定されています。研究を公正に遂行し、対象となる方に不利益になることや、研究結果を歪めることは一切いたしません。

【研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手・閲覧方法】
本研究では、研究計画書及び研究の方法に関する資料に関しては、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り入手又は閲覧が可能です。その入手・閲覧をご希望される際には下記「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。

【個人情報の開示等に関する手続き】
本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。
≪福井大学における個人情報保護について≫

http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/disclosure/privacy/

【本学における研究責任者】
根來　寛　薬剤師

【本研究に関する問い合わせ窓口など】
○問い合わせ窓口
〒910-1193
福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
福井大学医学部附属病院　薬剤部
根來　寛
電話:0776-61-3111　FAX:0776-61-8156
メールアドレス:ynegoro@u-fukui.ac.jp

○ご意見・苦情窓口
〒910-1193
福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
福井大学医学部附属病院医学研究支援センター
電話:0776-61-8529
受付時間:平日8:30～17:15(年末年始、祝・祭日除く)